



本校生徒に案内され、松川地熱発電所を見学した留学生(右側3人)

おためし地域留学生在がやってきた

県外中学生3人が本校や市内を見学

10月25日から1泊2日の日程で、首都圏に住む中学2年生3人が八幡平市を訪れました。これは県外から岩手県内などの高校に進学し3年間を過ごす「地域みらい留学」のおためし版に、本校と市が初めて取り組んだものです。

プログラムに申し込み、東京都などから訪れた3人は、本校の見学のほか、協力していただいた市食

生活改善推進員さんの指導のもと、本校生徒と一緒に郷土料理作りに挑戦しました。

また、地熱蒸気染め体験や地熱発電所なども見学。八幡平の紅葉も堪能し「雪景色も見てみたかった」と名残惜しそうな表情を



ひつつみ汁づくりを体験した生徒

※(一財)地域・教育魅力化プラットフォームが展開するプログラム

浮かべた3人が、ぜひ2年後、本校に入学してくれることを期待しています。

修学旅行 古都の彩りに笑顔が弾ける

本校2年生24人は、11月19日から22日まで3泊4日の日程で、関西(京都・大阪)方面へ修学旅行に行ってきました。金閣寺・清水寺(京都)などを見学したほか、班に分かれて探究学習を行った生徒たちは、世界遺産に登録された寺院のスケールや洗練された街並みを体感。修学旅行後半にはユニバーサルスタジオジャパンなどで買い物やアトラクションを満喫しました。

仲間と一緒に、普段とは異なる

環境で生活を共にした生徒たちにとって、この修学旅行は高校生活の1ページを彩る、かけがえない瞬間になったことでしょう。



世界遺産の清水寺をバックに集合写真

平高LIFE



地熱の利用について、松川温泉峡雲荘で話をうかがう総一郎さん(左側中央)

中学生の時は、地元で働きたいと考えていて、平高が地元企業への就職に強いということを知り、自分にぴったりの学校だと思ったからです。

平高で頑張っていること

今後のことを考え、計算能力検定、ビジネス計算実務検定3級の合格を目指し勉強に

平高入学の理由・当初の目標



先生が親身になってサポートしてくれます

生徒会議長

おまた そういちろう
小俣 総一郎 さん
(普通科2年：松尾中出身)

将来の夢・進路

高校の選択授業で音楽を選び、その楽しさを知ったこともあり、働きながら音楽を続け、将来はシンガーソングライターを目指しています。今はギター練習に取り組んでいるほか、楽曲製作に必要な機材整備を考え、来年の文化祭でのギター発表も今から楽しみです。

また「総合的な探究の時間」の授業では、八幡平市のことを調べる中で地熱発電所に着目しました。自分は音楽が好きなきなこともあり、発電所の存在を広めるために、地熱発電の歌を作詞作曲しました。

学校生活の楽しいところ

生徒数は少ないですが、友人関係を築きやすく、一緒に学校活動を楽しんだり、自分の関心のあることに取り組むことができます。

伝えたい平高の魅力

学校の先生が手厚く、親身になってサポートしていただけること、ムラサキの植栽や校外活動など、自然に触れる機会が多いことが魅力です。

